

写真投稿のお願い

2面の「ナイスショット」のコーナーへの写真を募集します。おもしろい・奇跡の1枚と共に、写真の説明文章を添えて、ご投稿お願いします。提供された方には、粗品を進呈します。

建 労 い わ て 月 刊 号

発行所

岩手県建設労働組合連合会
教 宣 部

盛岡市本宮一丁目7番27号
電話 019-631-3280
FAX 019-635-4015
発行者 藤井泰男

第30回青年技能競技大会 岩手県代表選手決定

8月20日(水)、第30回青年技能競技大会の岩手県予選会が、遠野高等職業訓練で行われました。

4名の選手が参加し、審査の結果、藤井敏和さんが岩手県代表選手に選ばれました。



藤井 敏和さん (花巻建築業組合)

7月の初旬から、仕事の後に1時間ほど製図・組立等の作業を各段階に分けて、ほぼ毎日練習を行ってきました。その成果が予選会で発揮出来たので良かったです。

競技での課題は、「6時間」という時間です。ひとつひとつの作業が、時間との戦いになってくると感じています。

本選では、岩手県代表として恥ずかしくない作品を作りたいです。



上手にイスを作った
佐々木優楽(ゆら)ちゃん

「やったあ、完成した」と嬉しそうに話すのは、お母さんと参加していた佐々木優楽(ゆら)ちゃん。このうち子供10人が参加した崎山自治会館では、開会時間を過ぎると「のこぎりで材料を切る音」が会場中に響き渡っていました。

「やったあ、完成した」と嬉しそうに話すのは、お母さんと参加していた佐々木優楽(ゆら)ちゃん。このうち子供10人が参加した崎山自治会館では、開会時間を過ぎると「のこぎりで材料を切る音」が会場中に響き渡っていました。

【県連 中川記】



ミニ上棟式で会場は大盛り上がり

「なじみの工務店があるのだが、宅地造成の決定が平成27年4月なので、それまで待たなければならぬ」と、赤崎町から来た方は話されました。

「なじみの工務店があるのだが、宅地造成の決定が平成27年4月なので、それまで待たなければならぬ」と、赤崎町から来た方は話されました。

台風の影響で朝から強い雨が降る中、8月10日に、宮古市の西ヶ丘地区センターと崎山自治会館で、東京土建西多摩支部(以下西多摩支部)の主催で、復興住宅デーが行われました。

この他にも会場では、射的やスパーボールすくいなどの模擬店も出され、絶えず子供たちの笑い声が聞こえていました。

【県連会長 齋藤徳重】

北上建設組合の「太子講例祭」は、毎年10月22日に開催しているが、今年で63回目である。「継続は力なり」と言うが、今後も長く続けてほしいものだ。

大船渡で2日間 東京土建足立支部と復興支援ミニ住宅デー

8月9日から10日の2日間、大船渡市「リアスホール」において、復興ミニ住宅デーが行われました。この住宅デーは、東京土建足立支部と岩手県連のけせん建設職組合、県南ブロックとの合同で開催しました。

名仲間が参加し、岩手県連からは14名、合わせて36名の参加でした。1日目は、天候にめぐまれ、入口前は無料の模擬店に沢山の家族連れや子供達で賑わいました。住宅相談も窓口2人態勢で、イベント開始から4人の方が相談にいられました。

午後1時よりミニ上棟式が行われ、お餅や日用品の引換券がまかれると会場の盛り上がりは最高潮になり、来場されたみなさんは無我夢中で拾っていました。

宮古2会場で開催 東京土建西多摩支部と復興住宅デー

台風の影響で朝から強い雨が降る中、8月10日に、宮古市の西ヶ丘地区センターと崎山自治会館で、東京土建西多摩支部(以下西多摩支部)の主催で、復興住宅デーが行われました。

この他にも会場では、射的やスパーボールすくいなどの模擬店も出され、絶えず子供たちの笑い声が聞こえていました。

北上建設組合の「太子講例祭」は、毎年10月22日に開催しているが、今年で63回目である。「継続は力なり」と言うが、今後も長く続けてほしいものだ。

きずな

国鉄や日本専売公社が一流の芸能人を呼んで組合員家族の慰安を行っていたが、民営化に伴い開催する所が無くなってしまった。

盛岡建設労働組合の「家族慰安芸能祭」は、今年68回目を迎えた終了した。

発足当時は、大した娯楽もなかったもので、番屋を会場にして仲間同士が芸を披露し、楽しんだことが現在にいたっている。

岩手の民謡会で有名な初代「福田岩月(大工)」もそのメンバーであったそうである。

仲間からも芸能人が生まれている。

今回はIBCラジオの「歌って笑って民謡回り舞台」の公開収録が行われ、「みちのくみどり学園」の子供達が力強い太鼓演奏で幕が開いた。続いて北上翔南高校生による鬼剣舞、組合員の飛び入りコーナー、中川愛子社中による民謡・民舞で、1500名の観衆を楽しませた。

北上建設組合の「太子講例祭」は、毎年10月22日に開催しているが、今年で63回目である。「継続は力なり」と言うが、今後も長く続けてほしいものだ。

ちなみに盛岡の家族慰安芸能祭には、あの福田こうへい親子も何度も出演している。